



平成25事業年度決算について（概要）

平成26年6月

総合研究大学院大学財務課

【目次】

I. 平成25事業年度財務諸表		III. その他	
1. 貸借対照表	… 3	1. 外部資金等	…22
2. 損益計算書	… 4	2. -1 大学教育研究特別整備費（総研大クラウド）	…23
3. キャッシュ・フロー計算書	… 5	-2 卓越した大学院拠点形成支援補助金	
（参考）現金残高の年間推移	… 6		
4. 業務実施コスト計算書	… 7		
5. 平成25事業年度財務諸表に基づく主な財務分析	… 8		
II. 平成25年度収入・支出予算			
1. 平成25年度運営費交付金対象事業収入	…12		
（参考）運営費交付金及び自己収入の推移	…13		
（参考）自己収入の推移	…14		
（参考）入学料及び授業料免除	…15		
2. 平成25年度運営費交付金対象事業支出			
① 総括	…16		
② 専攻運営費	…17		
③ 学長裁量経費及び予備費	…20		



《 本学から望む富士山 》

I. 平成25事業年度財務諸表

《 葉山キャンパス（共通棟） 》



1. 貸借対照表

本学の会計年度末における財政状態を明らかにするために、全ての資産、負債及び純資産を記載したものの。

(単位：千円)

区 分	平成24年度	平成25年度	対前年度 増△減額	区 分	平成24年度	平成25年度	対前年度 増△減額
資産の部	A	B	B-A	負債の部	A	B	B-A
有形固定資産	4,187,826	4,125,262	△ 62,564	(資産見返負債)	690,936	644,896	△ 46,040
(土地)	2,130,000	2,130,000	0	(長期未払金)	3,606	2,060	△ 1,546
(建物)	1,411,079	1,354,985	△ 56,094	固定負債合計	694,543	646,957	△ 47,586
(構築物)	93,079	78,738	△ 14,341	(運営費交付金債務)	37,953	16,439	△ 21,514
(工具器具備品)	268,884	272,461	3,577	(預り金等)	11,892	35,978	24,086
(図書)	284,784	289,076	4,292	(寄附金債務)	15,415	14,201	△ 1,214
(車両運搬具)	0	0	0	(前受受託研究費等)	6,267	0	△ 6,267
無形固定資産	22,373	16,833	△ 5,540	(未払金等)	143,004	375,773	232,769
投資その他の資産	20	298	278	流動負債合計	214,535	442,391	227,856
固定資産合計	4,210,219	4,142,393	△ 67,826	負債合計	909,079	1,089,349	180,270
(現金及び預金)	199,115	312,950	113,835	純資産の部			
(未収入金)	19,341	124,765	105,424	資本金(政府出資金)	4,143,907	4,143,907	-
(たな卸資産)	49	32	△ 17	資本剰余金	△ 680,105	△ 697,877	△ 17,772
(前渡金)	3,503	2,431	△ 1,072	利益剰余金	60,098	49,145	△ 10,953
(前払費用)	750	1,951	1,201	(うち当期総損益)	(14,231)	△ 10,952	
流動資産合計	222,760	442,131	219,371	純資産合計	3,523,901	3,495,175	△ 28,725
資産合計 (総資産)	4,432,980	4,584,525	151,545	負債純資産合計	4,432,980	4,584,525	151,545

(※端数整理の関係で合計は必ずしも一致しません)

【今年度のトピックス】

- ① 建物→財務・経営センター施設費交付事業（冷温水機2号機改修等（11,000千円））、平成24年度補正予算第一号（復興関連事業）（防災用受水槽（10,874千円）、備蓄倉庫（3,777千円）等）により増加したが、減価償却の影響で全体的には△56,094千円の減少
- ② 工具器具備品→施設整備費補助金事業（総研大クラウド構築（75,307千円））等により増加したが、減価償却の影響で全体的には3,577千円の増加にとどまった。
- ③ 運営費交付金債務→特別経費の平成26年度への繰越（16,439千円）により増加したが、退職手当24年度繰越分（12,521千円）および平成24年度補正予算第一号（復興関連事業）（15,000千円）等の執行に伴い、全体的には△21,514千円の減少
- ④ 預り金等→科研費の基金化に伴う26年度への繰越額の増加

2. 損益計算書

本学の運営状態を明らかにするため、一会計期間に属する本学の全ての費用と収益を記載して当期総利益（又は当期総損失）を表示したものの。

(単位：千円)

区 分	平成24年度	平成25年度	対前年度 増△減額	区 分	平成24年度	平成25年度	対前年度 増△減額
	A	B	B-A		A	B	B-A
経常費用 (a)	2,519,562	2,521,731	2,169	経常収益 (b)	2,533,793	2,510,779	△ 23,014
業務費	2,373,765	2,370,856	△ 2,909	運営費交付金収益	1,809,879	1,894,910	85,031
（教育経費）	1,324,382	1,161,905	△ 162,477	学生納付金等収益	271,190	273,346	2,156
（研究経費）	128,261	118,145	△ 10,116	受託研究・受託事業等収益	58,912	47,150	△ 11,762
（教育研究支援経費）	184,289	184,453	164	寄附金収益	4,318	5,699	1,381
（受託研究・受託事業費）	58,912	47,149	△ 11,763	施設費収益	17,697	30,892	13,195
（人件費）	677,918	859,201	181,283	補助金等収益	246,156	133,246	△ 112,910
一般管理費	145,697	150,776	5,079	資産見返負債戻入	93,274	88,784	△ 4,490
財務費用・雑損	98	98	0	財務収益・雑益	32,361	36,748	4,387
経常利益 (b)-(a)	14,231	△ 10,952					
臨時損失	0	0		臨時利益	0	0	
当期純利益（又は当期純損失）	14,231	△ 10,952		目的積立金取崩額	-	-	
当期総利益（又は当期総損失）	13,086	△ 10,952					

(※端数整理の関係で合計は必ずしも一致しません)

【今年度のトピックス】

- ① 教育経費→卓越した大学院研究拠点形成支援補助金の減少（△112,910千円）及び運営費交付金の減に伴う専攻運営費等の減少
- ② 研究経費→学融合研究事業の縮減による研究経費予算全体額の減少
- ③ 受託研究・受託事業費→受託研究・受託事業費受入額の減少に伴う執行額の減少
- ④ 人件費→役職員の退職手当支給（140,833千円）、任期付き教員の採用による増加
- ⑤ 補助金等収益→卓越した大学院研究拠点形成補助金の減少（△112,910千円）



今年度は△10,952千円の当期総損失を計上

3. キャッシュ・フロー計算書

本学の一会計期間におけるキャッシュ（資金）・フロー（流れ）の状況を、資金の受払という事実に着目して、全てを認識・測定するもの。

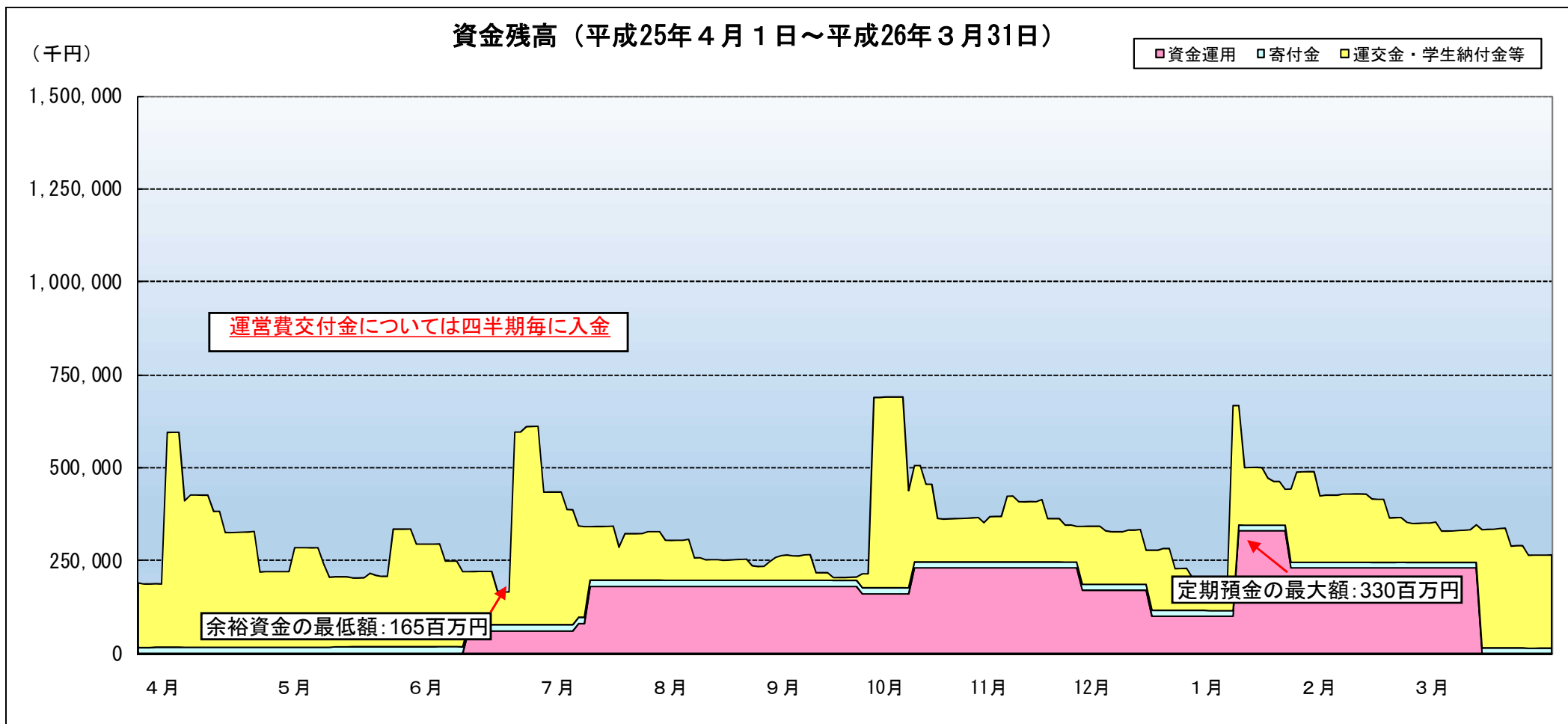
(単位：千円)

区 分	平成24年度	平成25年度	対前年度 増△減額
	B	B	B-A
業務活動によるキャッシュ・フロー	31,786	129,608	97,822
原材料、商品又はサービスの購入による支出	△ 1,628,580	△ 1,385,840	
人件費支出	△ 694,567	△ 732,044	
その他支出	△ 125,965	△ 146,387	
運営費交付金収入	1,898,652	1,911,578	
学生納付金等収入	237,752	241,515	
受託研究・受託事業等収入	62,554	41,149	
補助金等収入	246,156	133,246	
寄附金収入	4,100	4,485	
その他収入	32,814	61,902	
国庫納付金の支払額	△ 1,131	-	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 38,509	△ 14,150	24,359
有価証券の取得による支出	-	△ 19,996	
有価証券の売却による収入	-	19,996	
定期預金の預入による支出	△ 70,000	△ 520,000	
定期預金の払戻による収入	70,000	520,000	
有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	△ 147,591	△ 25,274	
有形固定資産及び無形固定資産の売却による収入	△ 6,972	0	
施設費による収入	116,000	11,000	
利息及び配当金の受領額	53	125	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,375	△ 1,622	753
リース債務の返済による支出	△ 2,294	△ 1,545	
利息の支払額	△ 81	△ 77	
資金増加額（又は減少額）	△ 9,098	113,834	122,932
資金期首残高	208,214	199,115	△ 9,099
資金期末残高	199,115	312,950	113,835

資金期首残高:199,115千円
資金期末残高:312,950千円
113,835千円増

(※端数整理の関係で合計は必ずしも一致しません)

(参考) 資金残高の年間推移



【主な収入】

- ・ 運営費交付金入金 (四半期毎(4月, 7月, 10月, 1月))
- ・ 国立大学財務・経営センター施設費交付事業費9月 (営繕事業)
- ・ 卓越補助金入金 10月, 1月 (約1.3億円)

【主な支出】

- ・ 専攻運営費送金 (四半期毎(4月, 7月, 10月, 1月))
- ・ 賞与 (6月, 12月)

4. 業務実施コスト計算書

損益計算書には計上されないが、最終的に国民が負担するコストも含めて集約し、納税者の国立大学法人等における業務に対する評価・判断に資するもの。

(単位：千円)

区 分	平成24年度	平成25年度	対前年度 増△減額
<国からの直接の財源措置額（国民負担額）>			15,555
業務費用	2,170,824	2,186,379	
損益計算書上の費用	2,519,562	2,521,731	
（業務費）	2,373,765	2,370,856	
（一般管理費）	145,697	150,776	
（財務費用）	81	98	
（雑損・臨時損失）	17	0	
自己収入等（控除）	△ 348,737	△ 335,352	
（学生納付金収益）	△ 271,190	△ 273,346	
（受託研究・受託事業等収益）	△ 58,912	△ 47,150	
（寄附金収益）	△ 4,318	△ 5,699	
（財務収益・雑益・寄附金に係る臨時利益）	△ 9,278	△ 5,411	
（資産見返寄附金戻入）	△ 5,035	△ 3,742	
<出資財産に係るものまたは将来発生する国民負担額>			△ 114,624
損益外減価償却等相当額	93,646	104,080	
損益外除売却差額相当額	-	-	
引当外賞与増加見積額	△ 2,772	5,146	
引当外退職給付増加見積額	18,937	△ 114,039	
<国等の資産を利用した際の民間等取引との比較からみた国民負担額>			1,835
機会費用	21,829	23,664	
（国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用）	3,636	2,914	
政府出資等の機会費用	18,193	20,750	
<（控除）国庫納付額>	-	-	
国立大学法人等業務実施コスト	2,302,465	2,205,232	△ 97,233

(※端数整理の関係で合計は必ずしも一致しません)

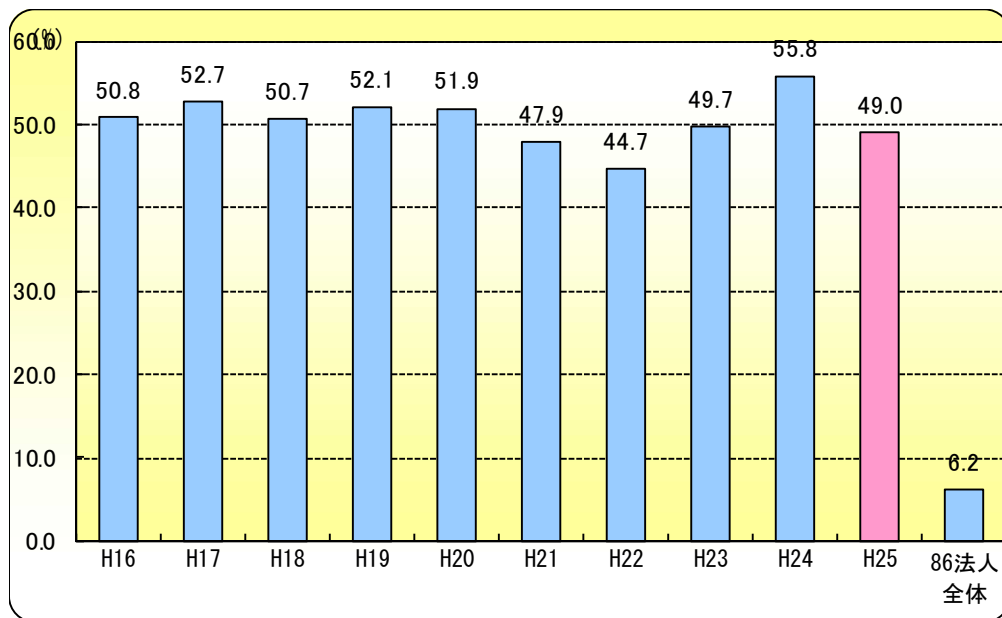
平成25年度中に4名の承継教職員に係る退職者が出たことに伴う引当外退職給付増加見積額減少により、業務実施コストは減少

5. 平成25事業年度財務諸表に基づく主な財務分析

※ 86法人全体は24事業年度平均値

教育経費比率

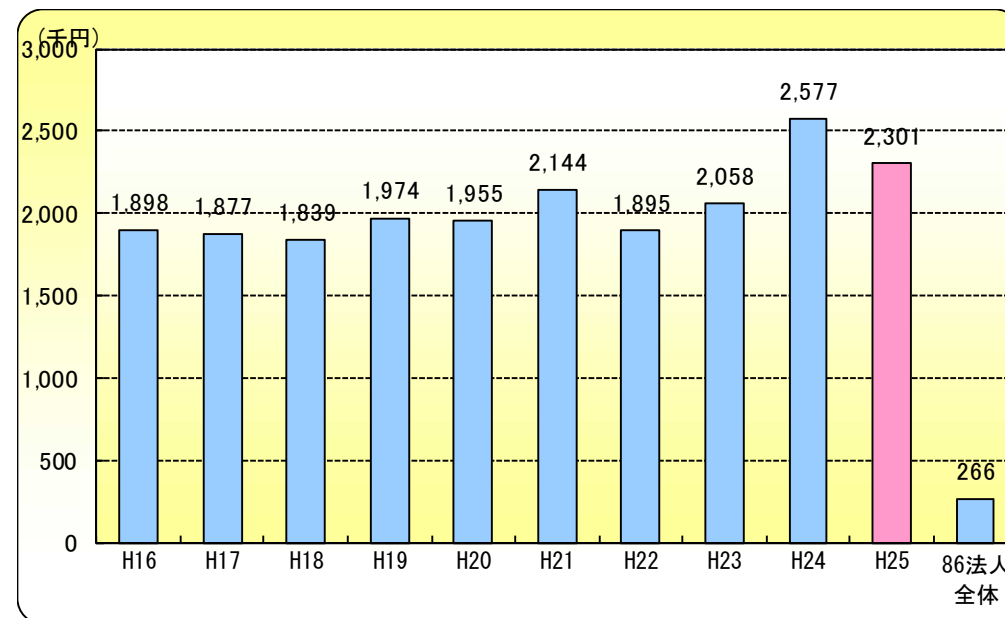
損益計算書に基づく業務費に対する教育経費の比率であり、教育の比重を判断する一指標。



① 教育経費比率は49.0%であるが、卓越補助金（約1.3億円受入）の影響を除くと46.0%となる。平成16年度の法人化以降、教育経費比率は毎年4割～5割で推移。

学生一人当たりの教育経費

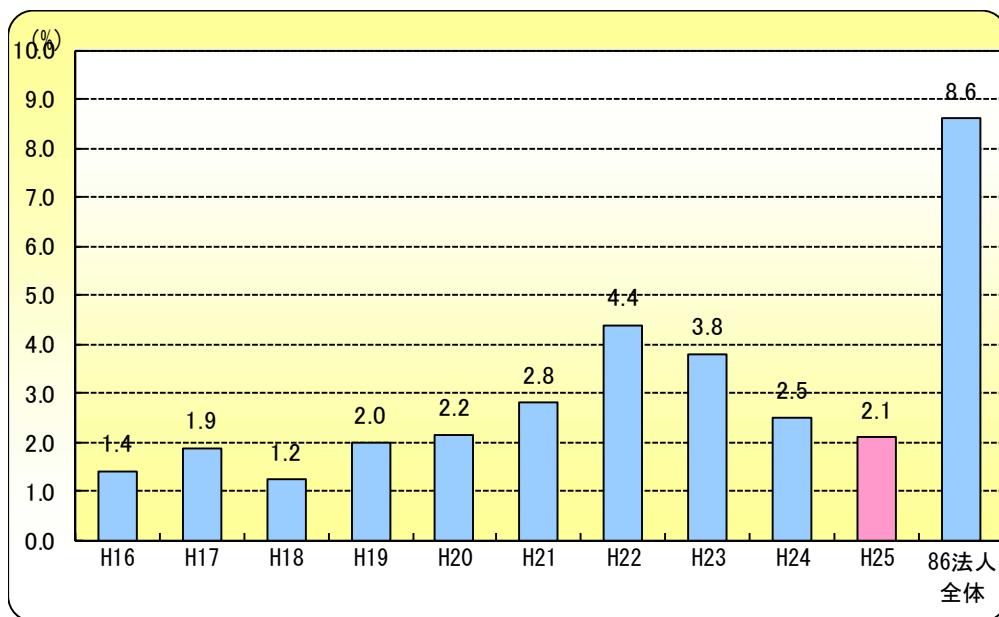
学生一人当たりの損益計算書に基づく教育経費。教育活動の活発さを判断する一指標。



② 学生一人当たりの教育経費は2,301千円であるが、卓越補助金の影響を除くと2,037千円となり、ほぼ例年どおりとなる。平成16年度の法人化以降、学生一人当たりの教育経費は概ね2,000千円程度で推移。

外部資金比率

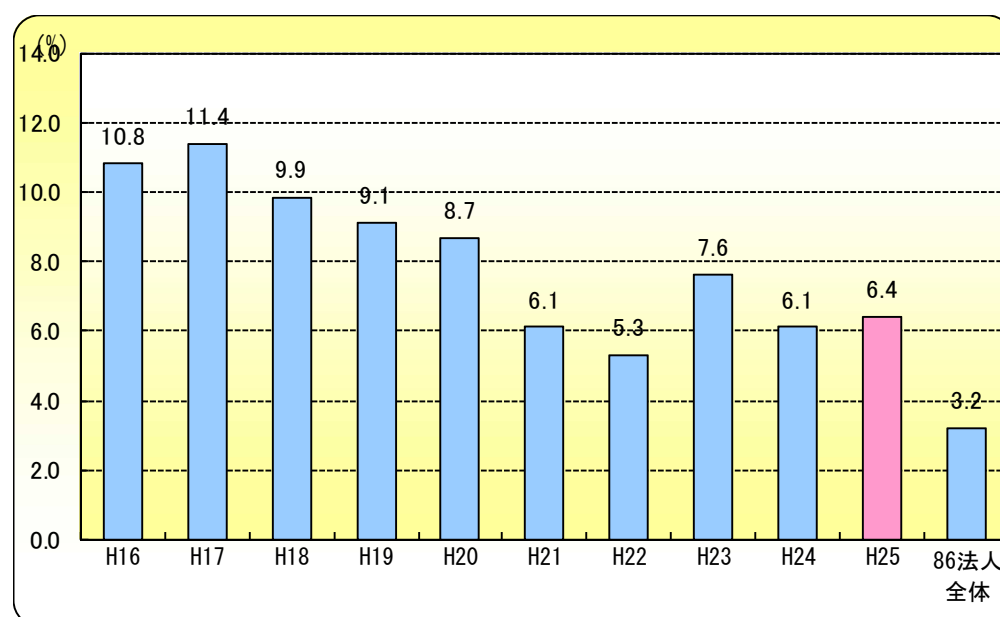
損益計算書に基づく経常収益に対する外部から獲得した資金（受託研究・受託事業・寄附金）の収益比率であり、外部資金による活動の状況及び収益性を判断する一指標。



○ 平成16年度の法人化以降増加傾向にあったが、22年度をピークに減少。

一般管理費比率

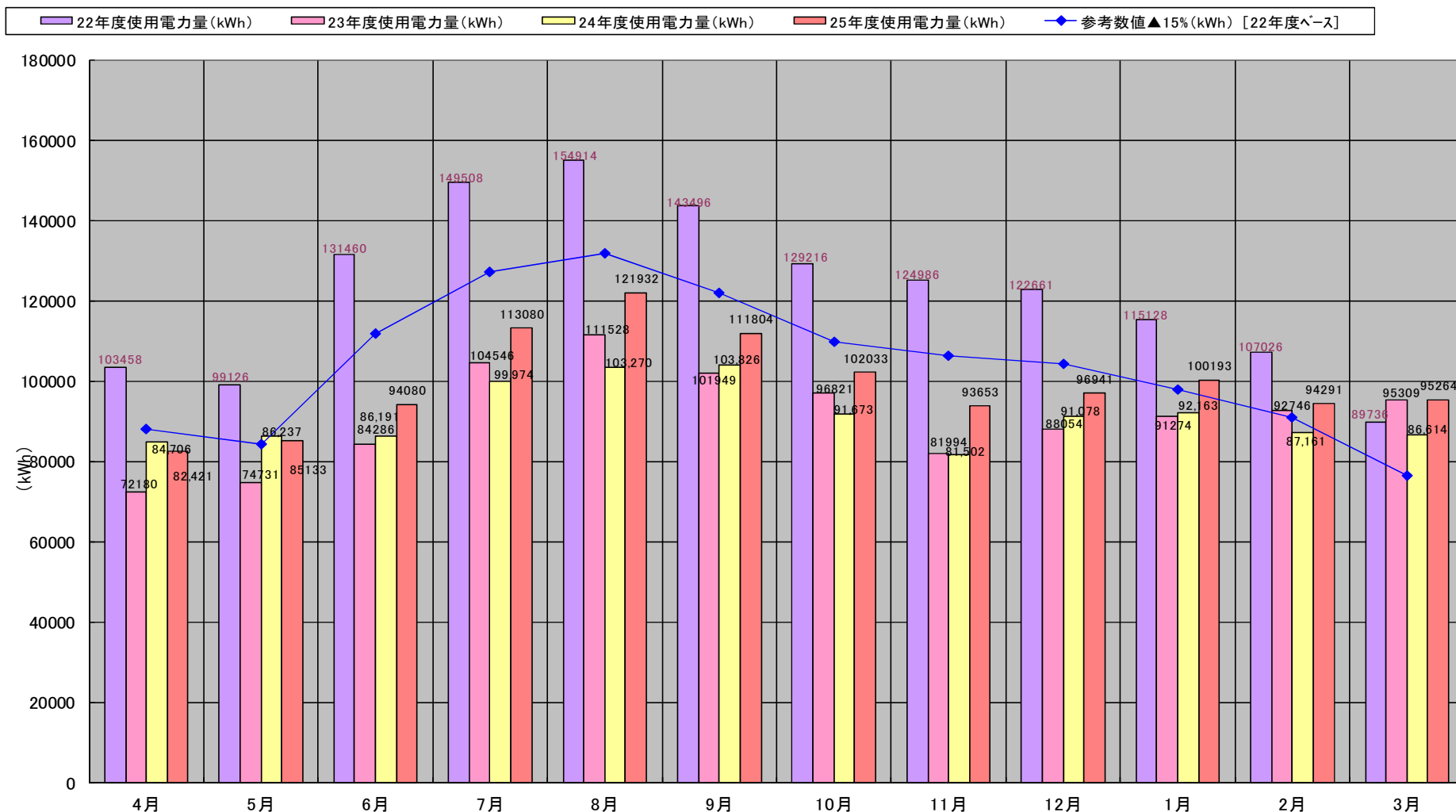
損益計算書に基づく業務費に対する一般管理費の比率であり、管理運営を行う際の効率性、財源が確保されているかを判断する一指標。



○ 平成16年度の法人化以降、平成17年度をピークに減少傾向（23年度は震災等の影響で増加に繋がったもの）。

○ 電力量に関しては、対22年度△19%を達成。

(参考)使用電力量の推移(22~25年度)



H25 当該月にかかる

①最大需要電力	185kW	187kW	233kW	271kW	266kW	257kW	238kW	240kW	233kW	257kW	276kW	252kW
②有効勤務日数	21日	21日	20日	22日	20日	19日	21日	20日	19日	19日	19日	20日
③1日当り平均使用量	3,924kW	4,053kW	4,704kW	5,140kW	6,096kW	5,884kW	4,858kW	4,682kW	5,102kW	5,273kW	4,962kW	4,763kW
④対22年度同月増減率	▲20.33%	▲14.11%	▲28.43%	▲24.36%	▲21.29%	▲22.08%	▲21.03%	▲25.06%	▲20.96%	▲12.97%	▲11.89%	+6.16%

※8月の有効勤務日数は、一斉休業期間中(8/15~8/16)における(集中式)ガス吸収式冷温水発生機の稼働日数(4日間)も含めています。10月の有効勤務日数は、台風による臨時休業(10/16)も含めています。

【参考/実績値】22年度と比較した場合、25年度は年間総使用電力量として ▲19.03%削減を達成した。(22年度年間総使用電力量1,470,715kWhに対して、25年度総使用電力量1,190,825kWhであった。)



《 学融合推進センター棟（東面） 》

Ⅱ. 平成25年度収入・支出決算

《 学融合推進センター棟（北面） 》



1. 平成25年度運営費交付金対象事業収入

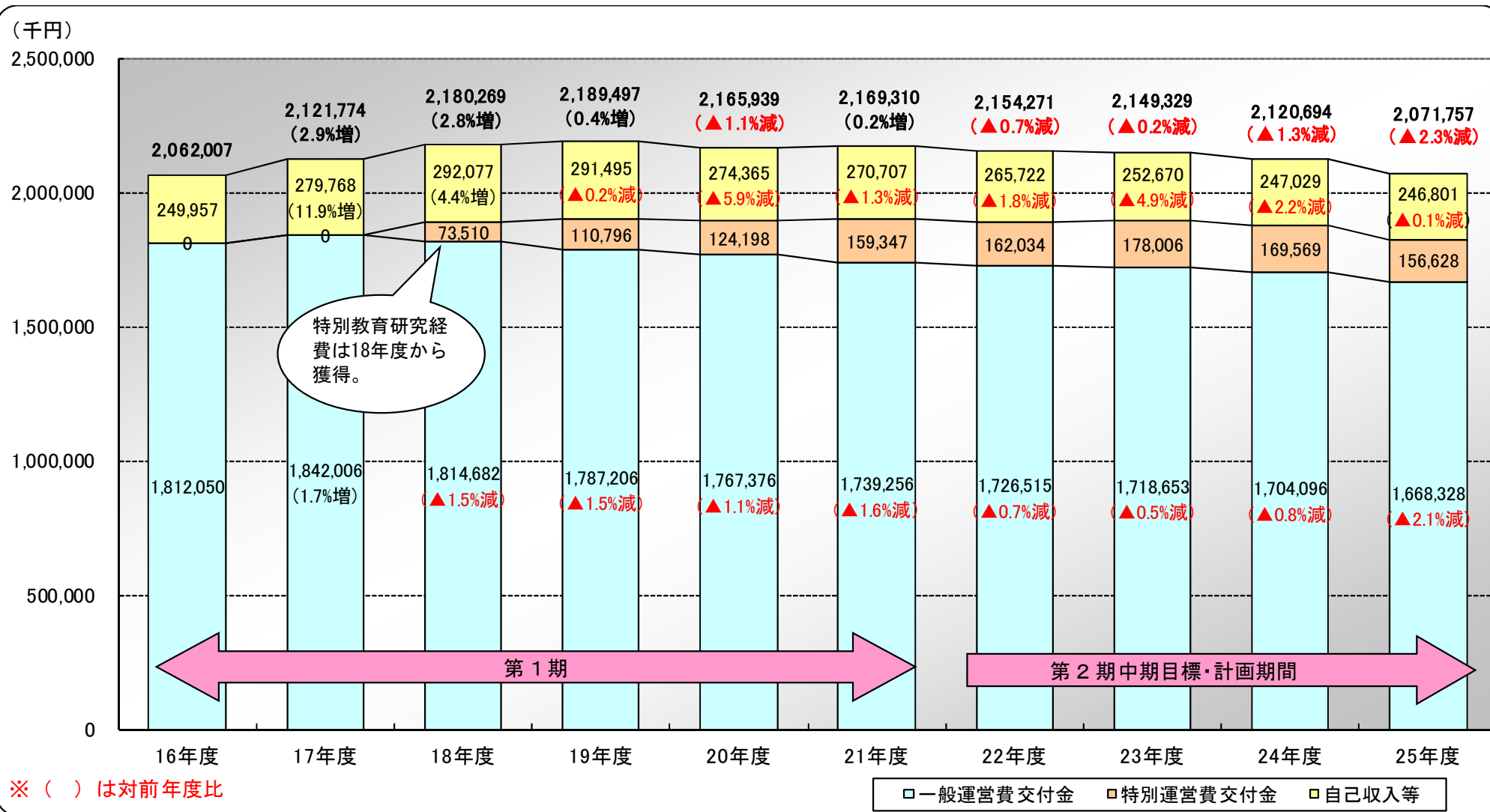
収入区分	24年度 決算額 A	25年度					対前年度 増△減 G(=E-A)
		当初予算額 B	学内補正予算額		決算額		
			C	率 D(=C/B)	E	率 F(=E/B)	
一般運営費交付金	1,704,096	1,668,328	1,668,328	100.0%	1,668,328	100.0%	△35,768
特別運営費交付金	169,569	156,628	156,628	100.0%	156,628	100.0%	△12,941
自己収入等	247,029	239,398	245,576	102.6%	246,801	103.1%	△228
検定料収入	6,997	6,517	7,037	108.0%	6,807	104.4%	△190
入学料（後期3年）収入	17,484	15,972	16,074	100.6%	18,612	116.5%	1,128
入学料（5年一貫）収入	14,664	11,100	12,972	116.9%	12,690	114.3%	△1,974
入学料（研究生等）収入	902	1,015	930	91.6%	930	91.6%	28
授業料収入	197,705	199,577	203,503	102.0%	202,476	101.5%	4,771
雑収入	9,275	5,217	5,060	97.0%	5,286	101.3%	△3,989
計	2,120,694	2,064,354	2,070,532	100.3%	2,071,757	100.4%	△48,937

（注）外部資金、間接経費、設備整備費補助金、施設整備費補助金、特殊要因運営費交付金を除く。

【平成24年度決算額との比較】

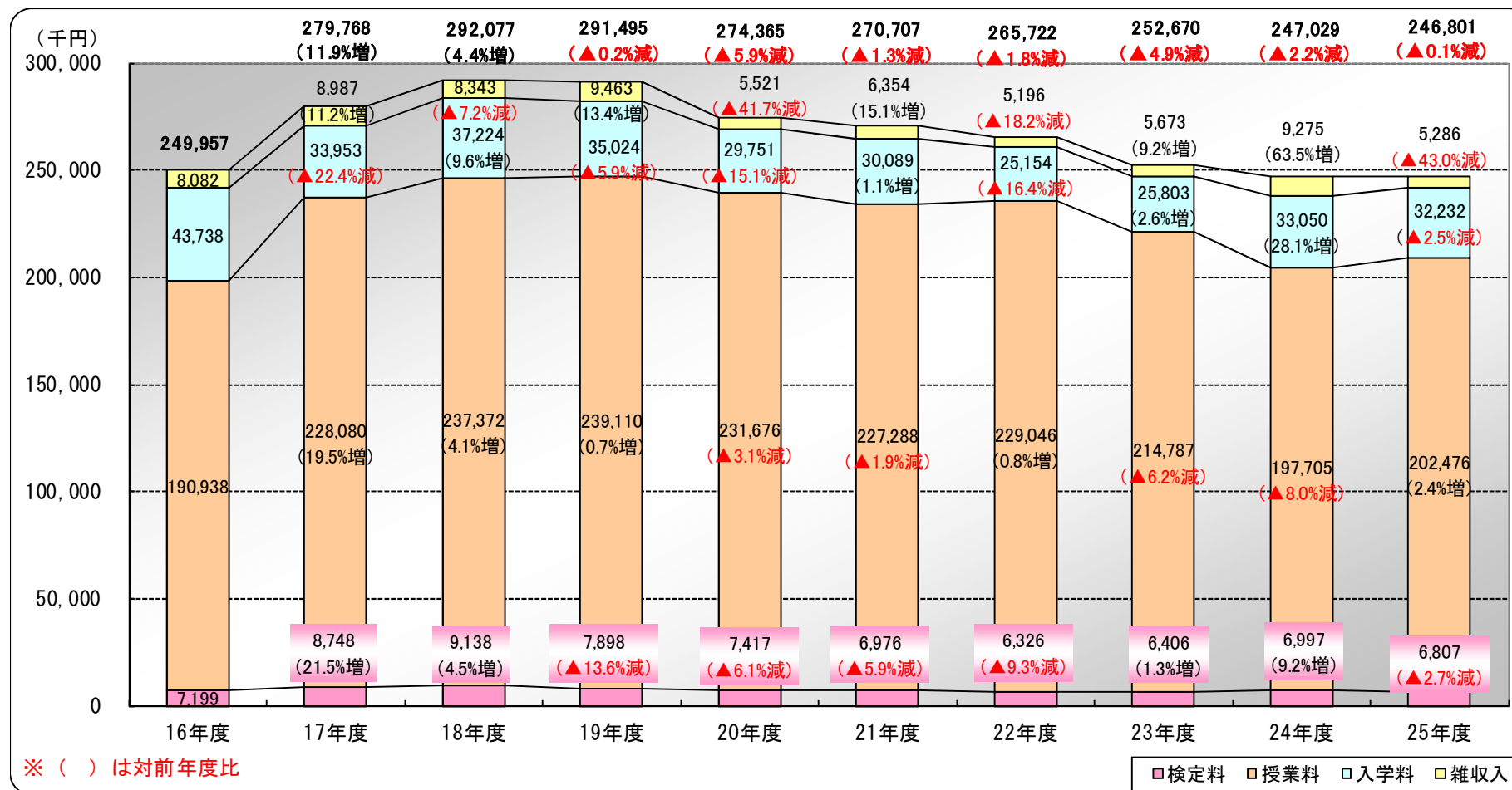
- 一般運営費交付金は▲35,768千円減（▲2.1%減）
- 自己収入は全体として▲228千円（▲0.1%減）した。
 - ・ 入学料（後期3年）収入は入学者数の増加により1,128千円（6.5%）の増加となった。
 - ・ 入学料（5年一貫）収入→入学者数の減により▲1,974千円（▲13.5%）減少した。
 - ・ 授業料収入→免除枠の縮減に伴う徴収対象者の増加等により、4,771千円（2.4%）増加した。
 - ・ 雑収入→24年度は大学院教育改革補助金の還付（3,639千円）があったため、例年と比べて増収したが、25年度はほぼ例年通りとなった。

(参考) 運営費交付金及び自己収入の推移



- ① 一般運営費交付金については、18年度以降減少。
- ② 特別運営費交付金については、18年度から獲得に努力し年々増加傾向にあったが23年度をピークに減少傾向。
- ③ 自己収入については、19年度以降減少。

(参考) 自己収入の推移



○ 自己収入全体では、19年度以降減少傾向。

- ① 入学料収入については、24年度に増加したが、25年度は正規生入学者が減少したことにより△2.5%減少。
- ② 授業料収入については、25年度は前年度と比べて免除枠が縮減されたことに伴い2.4%増加。
- ③ 検定料収入については、24年度に増加したが、今年度は△2.7%減少。

(参考) 入学料及び授業料免除

(単位：人、円)

	入学料				授業料				備考
	人数			免除額	人数			免除額	
	計	前期	後期		計	前期	後期		
一般枠(専攻枠含)	4	3	1	1,128,000	196	98	98	28,933,200	
全額	4	3	1	1,128,000	20	10	10	5,358,000	
半額	-	-	-	-	176	88	88	23,575,200	
特別枠(全額)	-	-	-	-	-	-	-	-	
計	4	3	1	1,128,000	196	98	98	28,933,200	

- 25年度についても、全学的に免除者を決定する一般枠に加えて、各専攻で全額免除1名に相当する免除者を決定する専攻枠を設け実施。
- 入学料免除については、一般運営費交付金で措置されている免除率4.0%（免除相当額1,105千円）に対して、同等の(4名：1,128千円)免除を実施。（24年度4名：1,128千円）
- また、授業料免除についても、同交付金で措置されている免除率12.5%（免除相当額27,862千円）に対して、ほぼ同等の(196名：28,933千円)免除を実施。（24年度211名：30,540千円）

2. 平成25年度運営費交付金対象事業支出

① 総括（学内予算の執行状況）

単位：円

経費名	流用後予算額(第3回) (E)	執行額(3月31日現在) (F)	残額 (G)=(F)－(E)	執行率(%) (G)=(F)／(E)
専攻運営費	763,090,000	762,644,307	445,693	99.9%
学融合教育事業経費	39,970,000	39,734,416	235,584	99.4%
学生支援経費	2,057,000	1,623,000	434,000	78.9%
学術交流事業経費	12,943,000	11,428,652	1,514,348	88.3%
新入生確保対策経費	19,853,000	19,510,439	342,561	98.3%
特別経費	155,528,000	139,088,649	16,439,351	89.4%※
教員研究費	23,500,000	23,349,971	150,029	99.4%
学融合研究事業経費	63,481,000	62,775,420	705,580	98.9%
学融合推進センター運営費	7,802,000	7,237,128	564,872	92.8%
附属図書館運営費	60,693,000	60,529,212	163,788	99.7%
情報基盤センター運営費	38,735,343	38,381,212	354,131	99.1%
アーカイブズ経費等	2,536,410	2,536,410	0	100.0%
葉山彙報	979,000	666,750	312,250	68.1%
人件費	647,089,000	644,353,061	2,735,939	99.6%
管理運営経費	140,673,247	135,033,988	5,639,259	96.0%
共通経費	55,864,000	55,367,760	496,240	99.1%
特殊要因運営費交付金	99,143,575	99,143,575	0	100.0%
学長裁量経費	20,632,000	20,190,627	441,373	97.9%
予備費	14,006,000	0	14,006,000	0.0%
計	2,168,575,575	2,123,594,577	44,980,998	97.9%

※特別経費(国際)の残額16,439,351円は若手教員海外派遣事業で海外機関との受入れ調整がつかなかったものであり、繰越予定

※特別経費を除いた残額及び執行率 28,541,647円 98.6%

2. 平成25年度運営費交付金対象事業支出

②-1 専攻運営費

(単位：千円)

専攻名	収容定員	現員 (注1)	当初配分額	補正後配分額(注2)	決算額	差引額
地域文化学	9	10	22,965	22,673	22,673	0
比較文化学	9	10	22,965	22,674	22,674	0
国際日本研究	9	17	30,557	31,183	31,183	0
日本歴史研究	9	9	27,194	26,729	26,729	0
メディア社会文化	0	7	20,421	19,962	19,962	0
日本文学研究	9	10	27,661	27,195	27,195	0
構造分子科学	19	18	30,904	34,170	34,170	0
機能分子科学	19	22	33,240	30,445	30,445	0
天文学	19	30	41,486	39,690	39,690	0
核融合科学	19	15	32,799	31,064	31,064	0
宇宙科学	19	32	42,233	40,044	40,044	0
加速器科学	10	8	21,563	20,550	20,550	0
物質構造科学	15	5	18,760	17,747	17,747	0
素粒子原子核	20	33	38,471	38,535	38,535	0
統計科学	19	29	41,113	40,562	40,562	0
極域科学	13	16	32,331	31,566	31,566	0
情報学	38	76	70,165	70,729	70,729	0
遺伝学	33	35	50,547	47,827	47,827	0
基礎生物学	33	41	53,350	51,383	51,383	0
生理科学	33	54	58,955	58,031	58,031	0
生命共生体進化学	28	29	45,410	44,910	44,618	292
合計	382	506	763,090	747,669	747,377	292

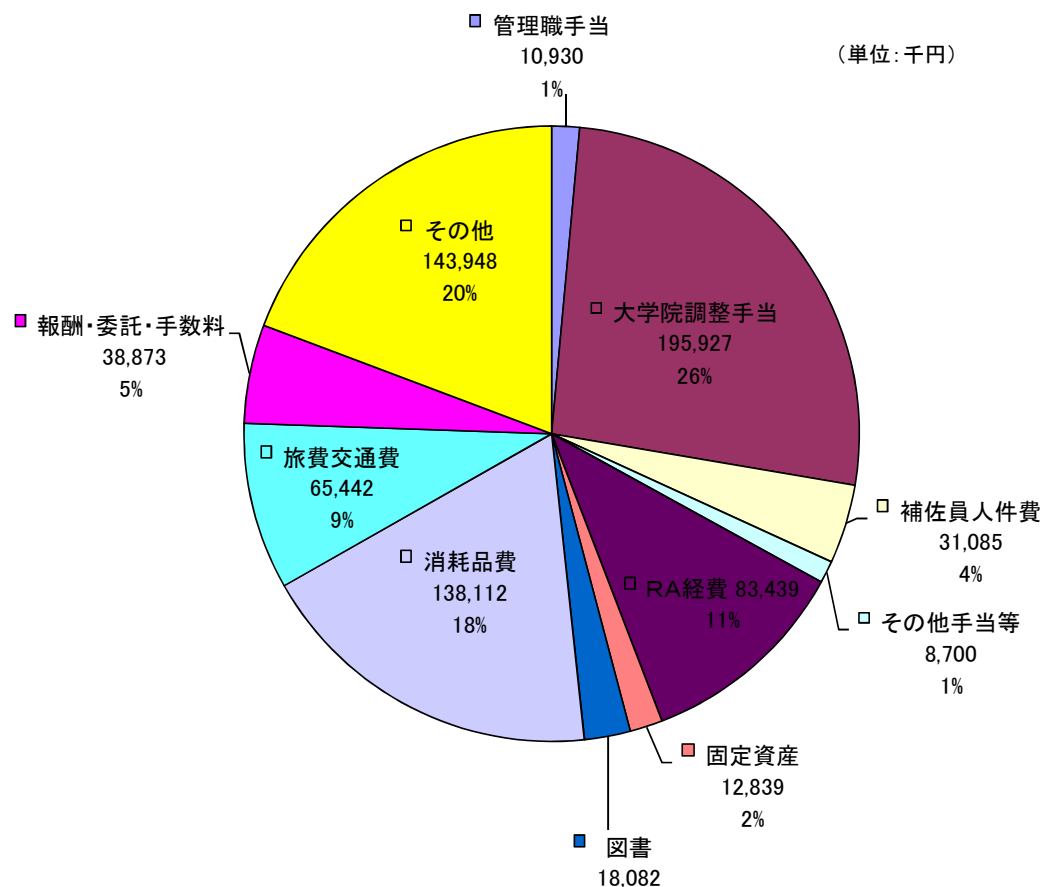
(注1) 現員とは、平成25年4月1日現在の在籍者数。

(注2) 補正後配分額とは、当初配分額から電子ジャーナル負担分、研究科長手当、文化科学研究科連携事業(葉山留置分)を整理した配分額である。

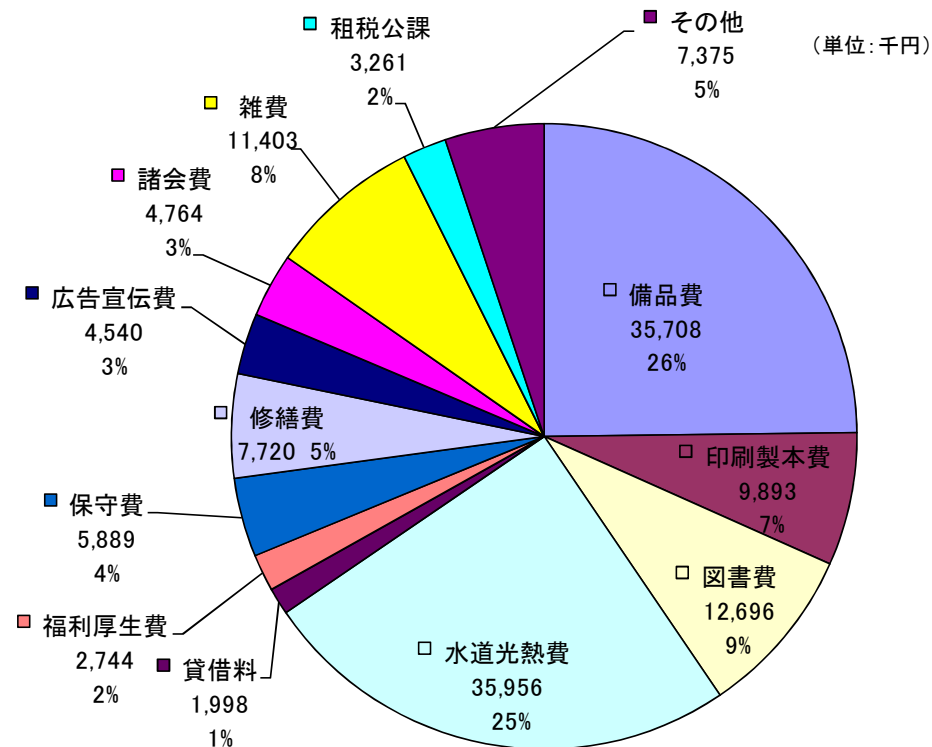
2. 平成25年度運営費交付金対象事業支出

②-2 専攻運営費

●専攻運営費



●その他内訳



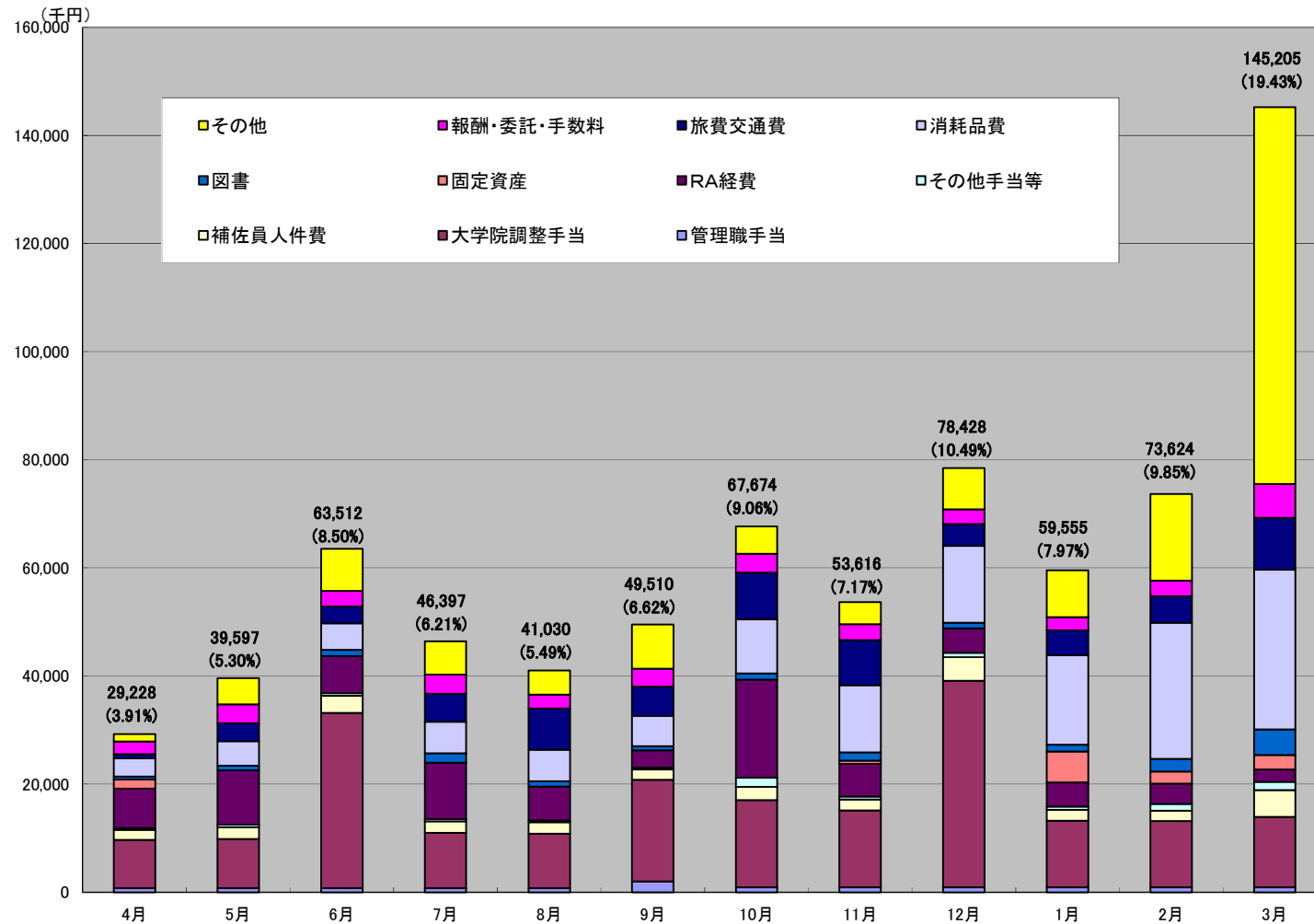
○全体の43%が人件費相当。物件費相当では18%が消耗品。

○その他の主な内訳は、水道光熱費が25%など。

2. 平成25年度運営費交付金対象事業支出

②-3 専攻運営費

＜平成25年度専攻運営費の月別執行状況＞



○ 12月～3月の4ヶ月間で全体の47.7%を執行。特に消耗品費に対する支出が多い。ただし、3月にその他が大幅に増となっている要因は、基盤の経費から専攻運営費に振替処理（期中は基盤で立て替えている）している専攻があるためである。（4専攻 33,642千円（水道光熱費））。

○ 6月及び12月は期末・勤勉手当の支給の算出基礎となっている大学院調整手当の支出が多い。

2. 平成25年度運営費交付金対象事業支出

③ 学長裁量経費及び予備費

(単位:千円)

当初予算(学長裁量経費)	20,632
--------------	--------

事項名	金額
研究科長裁量経費	5,091
学長賞	2,966
広い視野を持ったプログラム支援	3,453
スタートアップ支援経費	3,942
留学生RA	1,072
25周年記念行事追加配分	1,856
総研大クラウド学内負担分	1,771
その他	40
計	20,191
残額	441

○広い視野を持ったプログラム支援

24年度に引き続き、異分野結合フォーラム等を実施。

また、ホームページのリニューアル、人件費等に支出。

○25周年記念行事追加配分

総研大創立25周年記念事業『「はじまり」シンポジウム』のための支出。

○総研大クラウド学内負担分

総研大多点高臨場感TV会議システムの設置場所調整に係る費用。

(単位:千円)

当初予算(予備費)	650
流用による追加予算	25,606
予算額計	26,256

事項名	金額
人件費	1,892
財務会計システムバージョンアップ経費	995
先導研3階会議室改修工事	2,225
図書館外国雑誌等購読料	551
図書館ICタグ導入経費	2,142
先導研2階液体窒素凍結保存システム改造工事	992
先導研2階非常口改修	326
学務システム更新	1,995
消防設備各所修繕費	137
その他	995
計	12,250
残額	14,006

○24年度に比して、流用による追加予算は増加(24年度は11,219千円)



《 学融合推進センター棟（2階教員スペース） 》

Ⅲ. その他

《 学融合推進センター棟（1階オープンスペース） 》



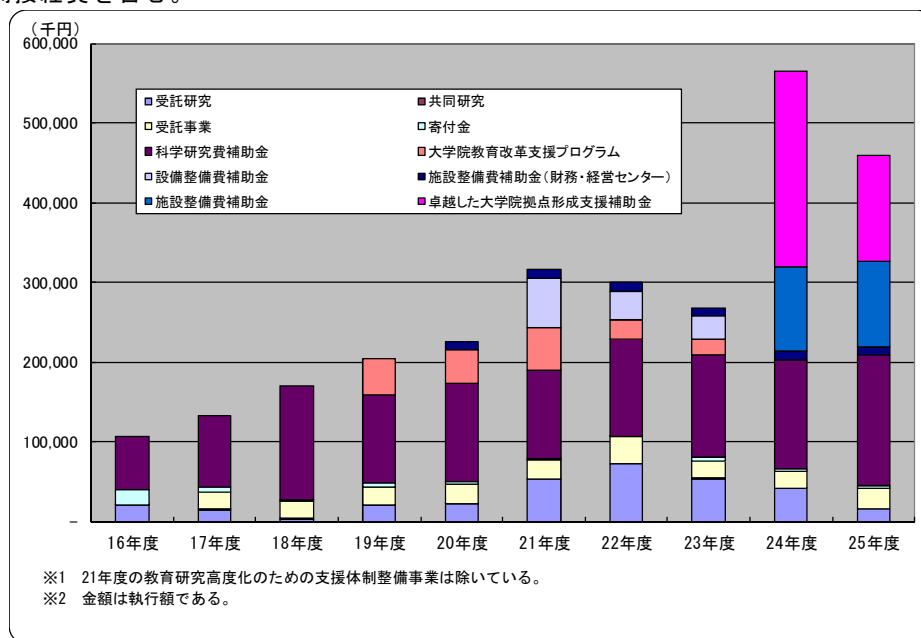
1. 外部資金等

＜平成25年度外部資金（競争的補助金を含む。）執行額の推移＞

(千円)

区 分	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
受託研究	20,343	14,749	3,615	20,370	21,967	52,674	72,655	53,891	41,160	15,988
共同研究	500	500	500	500	500	-	-	250	-	-
受託事業	-	21,537	21,467	23,335	24,248	24,241	34,277	22,165	21,394	25,161
寄付金	18,962	6,840	1,502	4,000	3,205	2,500	435	5,350	4,100	4,485
科学研究費補助金	66,630	89,388	143,339	111,005	123,105	110,935	121,251	127,935	136,412	162,986
施設整備費補助金（財務・経営センター）	-	-	-	-	10,000	10,450	11,000	11,000	11,000	11,000
施設整備費補助金	-	-	-	-	-	-	-	-	105,000	106,200
卓越した大学院拠点形成支援補助金	-	-	-	-	-	-	-	-	246,157	133,246
大学院教育改革支援プログラム	-	-	-	45,370	42,350	52,492	24,000	19,229	-	-
教育研究高度化のための支援体制整備事業	-	-	-	-	-	365,115	-	-	-	-
設備整備費補助金	-	-	-	-	-	62,800	36,115	28,534	-	-
計	106,435	133,014	170,423	204,580	225,375	681,207	299,733	268,354	565,223	459,066

※間接経費を含む。



- 受託研究費は平成22年度をピークに減少している。
- 科学研究費補助金については、着実に伸びている。
- 卓越した大学院拠点形成支援補助金は平成24年度～平成25年度に措置。

対象が先導科学研究科及び学融合推進センター教員に限られる現状の中で、積極的な獲得に努力。

2. -1 大学教育研究特別整備費（総研大クラウド）

2. -2 卓越した大学院拠点形成支援補助金

2. -1 総研大クラウド概要

- ① 事業名：総研大学術情報基盤構築のための先進マルチキャンパスネットワーク整備
- ② 事業規模：106,200千円(うち補助金106,200千円)
- ③ 事業内容：24年度に整備した「総研大クラウド(SC)」システムのさらなる充実に向け、先進キャンパスネットワークの最適化と併せて双方向多点高臨場感TV講義システムの整備を推進することにより、各専攻基盤機関の教育研究資源とICT環境を有機的に連係させ、専攻・研究科を超えたバーチャル専攻とこれに適合した体系的な新しい教育カリキュラムの実践強化を行い、総研大教育の具現・推進に大きく資することを企図するものである。

【参考】

現在、本事業のフェーズⅢとして、25年度に大学教育研究基盤強化促進費として、「総研大教育研究基盤・学内連係強化促進のためのバーチャルキャンパス基盤システム構築とバーチャルクラスルームの整備」が採択され(26'に繰越)、具体的には、VPN回線、個人認証と暗号化通信サブシステム等の整備を進めている

2. -2 卓越補助金概要

(本補助金は平成24年度～25年度に措置)

- ① 目的：優秀な学生をひきつけ、世界で活躍できる研究者を輩出する環境づくりを推進することを目的として、優れた研究基盤を活かし高度な教育と研究を融合する卓越した拠点を有する大学が、学修研究に専念する環境を整備するための補助
- ② 交付決定日：平成24年度継続分 平成25年5月24日
平成25年度新規分 平成25年10月3日 } ※交付総額は全体の上位12番目
- ③ 選定基準：実施要領に定められた科研費等の採択実績を基に文部科学省が選定
- ④ 執行方法：各専攻の要望に柔軟かつ機動的に対応するため、各基盤機関で執行

(単位:千円)

			人件費・謝金	設備備品費	消耗品費	旅費	その他	合計
文化	平成24年度	日本文学研究専攻	2,759	-	483	902	-	4,143
生命	平成24年度	遺伝学専攻	144	16,307	22,471	967	2,651	42,540
生命	平成24年度	基礎生物学専攻	9,652	378	1,918	-	483	12,430
生命	平成24年度	生理科学専攻	21,407	20,655	8,489	1,419	1,206	53,175
文化	平成25年度	地域文化学専攻	722	927	2,106	3,979	46	7,781
物理	平成25年度	天文科学専攻	2,804	6,013	823	2,410	1,127	13,177